



ふくしまシティーフマラソンに、新聞バッグを提供させていただきます

「しっかりした作りがいい!」と、直売所のお客様や果樹農家さんから好評をいただいております新聞バッグ。この作業は就労と生活介護で担い、おひとりおひとり得意な工程を担当して頂いております。

また、生活介護においては特性に応じ、落ち着いて作業していただける環境を個別に整備提供することで、集中して取り組んでもらうことができ、就労意欲向上に繋げることができています。「みなさん、集中力が素晴らしいですね!」と見学に来た方もおっしゃってくれています。

今回、この新聞バッグを5/19(日)開催の「ふくしまシティーフマラソン2024」の景品入れの袋として、5,000枚提供させて頂くことになりました。事業所全体でランナーの皆さんを応援しております。



← 就労 B
生活介護 →
同級生がサポート
してくれることで
安心して作業に取り
組んでいます。
↓ 集中できる環境



就労 B 笹谷幼稚園のみなさんが来所してくださいました

「いつもおいしいトマトをありがとう」と、園児のみなさんが直売所にお手紙を届けに来てくれました。園児さんから「トマトは、どうやってとるのですか?」と質問を受けましたので、ハウスに入り実際に見ていただきました。大きいトマトの収穫は難しいので、ミニトマトの収穫を体験していただきました。かわいいお手紙ありがとうございました。直売所に飾らせていただきました。また来てくださいね♪



「自立応援体験とは」、病院や入所施設から地域生活への移行や、親元から離れ自立生活を目指したい方が、グループホームの生活を実際に体験することができる事業です。

管理者から事業の概要や当事業所周辺の商業施設や協力医療機関等について説明後、ワーカーさんからの、「偏食が強い人に対する食事提供については?」「体験中の日中活動は?」「Wi-Fiは?」等の質問をお受けしました。

説明会の最後には、「大生信夫の里独自のやり方だけでなく、各ホームによって様々なケースが想定されますので、皆様方には事業内容の把握と情報収集をしていただければと思います」とお願いし、説明会を終了させていただきました。トマトハウスの見学もありがとうございました。

＊ワーカーさんの感想＊

「受給者証がなくても体験できることを初めて知った。体験期間についても相談できるのがいいですね」

「長期入院の方が自宅に戻るのなかなか難しい。事業の活用は、地域生活へ戻るための第一歩になると思う」

「体験の中で、洗濯の仕方を覚えることができたり、お小遣い管理をしてもらえるなどの利点が聞けてよかった。学校を卒業して自宅から出ない人もいるので、この事業は大変心強い」



日中一時支援 利用者募集中

「落ち着いて、自分の好きなことをして過ごしたい」
 「日中活動ではできないことをしたい」
 「少し長くお預かりをお願いしたい」
 「家族のレスパイトとして利用したい」
 そんなご要望がございましたら、ご相談下さい。
 (現在ご利用のサービスと併用可能です)

大生信夫の里 日中一時支援

定員：10名

対象者：6歳以上

時間：月～金 16:00～18:00 (但し、祝日・12/29～1/3 及び施設指定休業日はお休み)



たいせいジャンダルム 創作活動

たいせいジャンダルムでは、日常生活において、自分の意志を相手に伝達できるようになるための活動を、おひとりおひとりに合ったペースで行っております。

この日は、たまごを使ったお雛様作りが行われました。自己表現できたかな!



LINE お友達登録募集中!

トマト直売所情報をお届け。
 ぜひ、ご登録お願いします♪



大生信夫の里 空き状況 (3/6 現在)

- ✿ グループホーム 男性0名・女性2名
- ✿ 就労B 空きあります。
- ✿ 生活介護 空きあります。
- ✿ 放課後デイ 空きありません。
- ✿ 日中一時 空きあります。



編集後記：本日、東日本大震災より13年となりました。元日には能登半島地震があり、忘れかけていた辛い記憶がよみがえりました。先日我が家は、携帯用水タンク(折りたたみ可)を買いましたが、出番が来ないことを信じています。さて、もうすぐ新年度です。啓蟄をすぎ暖かな春はもうすぐそこです。笑顔溢れる新年度となりますよう、体調整えながらみんなで準備をして参りたいと思います。 木戸